化学変化と質量の比 一部だけ反応したとき（8問）　版D

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿＿＿

(1) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
銅 16 g を加熱したところ、加熱後の質量は 19 g になった。
酸素と結びついた銅は何 g か。

(2) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
マグネシウム 5.4 g を加熱したところ、加熱後の質量は 7.56 g になった。
酸素と結びついたマグネシウムは何 g か。

(3) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
マグネシウム 15 g を加熱したところ、加熱後の質量は 22.5 g になった。
酸素と結びついたマグネシウムは何 g か。

(4) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
銅 11.2 g を加熱したところ、加熱後の質量は 12.6 g になった。
酸素と結びついた銅は何 g か。

(5) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
銅 20.4 g を加熱したところ、加熱後の質量は 22.44 g になった。
まだ酸素と結びついていない銅は何 g か。

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
銅 4.8 g を加熱したところ、加熱後の質量は 5.28 g になった。
まだ酸素と結びついていない銅は何 g か。

(7) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
マグネシウム 3 g を加熱したところ、加熱後の質量は 4.2 g になった。
まだ酸素と結びついていないマグネシウムは何 g か。

(8) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
銅 21.6 g を加熱したところ、加熱後の質量は 23.76 g になった。
まだ酸素と結びついていない銅は何 g か。